第2期(平成26年度) 公益財団法人浜松市医療公社事業報告 について

1 事業概要

第2期(平成26年度)は、公益財団法人移行の2年目として地域医療連携と患者サービスの充実及び病院の経営力を高めることを目標に掲げ、診療所への積極的な訪問活動を行うとともに、紹介患者や救急患者を積極的に受入れることによる患者数増加策など、経営改善に取り組みました。

また、病院基本理念である「安全・安心な、地域に信頼される病院」の実現を目指し、良好なチームワークを形成することによる医療行為全般のパフォーマンスと患者の安全を高めるため、チームステップス研修を実施し、医療の質の向上及び安全な医療の構築に努めました。

2 主な事業内容

(1) オープンシステムによる地域診療所等からの不特定多数の紹介患者の診療

定期的に開業医・診療所を訪問し、当院の特徴、新規治療の紹介、新規医師の着任紹介などを行い、当院の診療機能の広報を図り、医療連携体制の強化に努めました。

また、予約システムの更新により地域連携予約枠を専用化し、診療所からの紹介患者の円滑な予約取得を実行し、さらには、紹介入院・紹介外来に対する確実な返書管理の 徹底を図りました。

百日	平成 26	平成 26 年度	
項目	件数 (%)	達成率	計 画
診療所訪問件数	57 件	193.3%	30 件
紹介率	71.0%	101.4%	70.0%以上
逆紹介率	57.9%	99.8%	58.0%以上

(2) 地域診療所等への手術設備、高度医療機器及び病床の提供

下表に掲げる手術及び治療等を行うとともに、脳神経外科及び整形外科領域に手術用 ナビゲーションシステムを導入し、より安全で的確な診断・精度の高い手術を実施しまし た。

また、外科的手術後における誤嚥性肺炎等の合併症軽減を目的とした周術期口腔機能の維持管理の対象患者を拡大しました。

1百日		平成 26	年度実績	平成 26 年度
項目		件数	達成率	計画
手術件数		5,532件	100.6%	5,500件
開放型病院共同指導件数		884 件	80.4%	1,100件
カテーテル治療件数		239 件	95.6%	250 件
胸部・腹部ステントグラフト手術		11 件	61.1%	18 件
手術用ナビゲーションシステムを	脳神経外科	8 件	40.0%	20 件
使用した手術件数整形外科		4 件	20.0%	20 件
乳房全摘手術後のインプラント乳房再建術		3 件	50.0%	6件
周術期口腔機能管理件数		931 件	620.7%	150 件

(3) 地域医療支援病院として診療所等との連携及び機能分担の推進

診療所との連携強化及び機能分担の推進として新患予約枠の制限の撤廃及び外来診療 日を拡充し、紹介患者の受入れ環境を整備しました。

また、地域の開業医向けの研修としての診療協議会は2,500回を迎え、地域医療の質の向上及び生涯教育活動の推進に寄与しました。

項目	平成 26	平成 26 年度	
項目	件数	達成率	計 画
セカンドオピニオン相談件数	20 件	133.3%	15 件
診療協議会開催回数	49 回	100.0%	49 回
退院調整件数	7, 152 件	95.4%	7,500件

(4) 地域の救急医療の提供及び小児・周産期医療の確保

救急科に外科医師を常時配置し、地域における重篤な救急患者の受け入れ体制を強化するとともに、救急車による搬送を積極的に受入れることにより、地域における救急医療の受け入れ体制を強化しました。

質が高い小児医療の提供を維持するため、職員を対象とした小児アレルギー疾患勉強会を開催するとともに、新生児の重症肺高血圧症に対するアイノベントを用いたNO吸入療法(一酸化窒素吸入療法)を導入しました。

75 1	平成 26	年度実績	平成 26 年度	
項目	件数	達成率	計画	
救急搬送件数	5,982件	106.8%	5,600件	
内科救急・蘇生講習会の開催件数	2 回	200.0%	1 回	
小児アレルギー疾患勉強会開催回数	15 回	125.0%	1 クール(12 回)	
小児アレルギー教室開催回数	0 回	0.0%	1 回	

(5) 災害拠点病院として医療救護活動の実施

事業計画に掲げた各項目を実施し、災害拠点病院としての体制整備を進めました。

西口	平成 26 4	平成 26 年度	
項目	件数	達成率	計 画
災害訓練の実施回数	3 回	150.0%	2 旦
DMATチーム数	2チーム	100.0%	2チーム

(6) 感染症指定医療機関として疾病対策の実施

エイズ治療拠点病院としてのエイズ患者の受け入れやインフルエンザワクチン及び海外渡航前の各種ワクチン予防接種外来を継続実施し、各種予防接種の積極的な受け入れを行いました。また、新たにJANIS(厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業)へ参加することにより、国の院内感染の発生状況などを把握し、院内感染対策研修会にて職員に対し有用な院内感染対策の情報を提供し、医療の質の確保に努めました。

塔口	平成 26 4	平成 26 年度	
項目	件数	達成率	計 画
ワクチン延べ接種回数	3,705件	161.1%	2,300 回
院内感染研修会開催回数	9 回	128.6%	7 回

(7) 地域性を考慮した特定健診、がん診療、生活指導等の実施

メタボリックシンドロームの予防に重点をおいた生活習慣病の予防のための特定健康 診査及び特定保健指導を実施しました。

がん診療については、休日に乳がん検診を受けられるジャパン・マンモグラフィーサンデーへ参加しました。

また、IMRT(強度変調放射線治療)の導入による各種がんに対する高度医療を提供しました。さらには、地域がん診療連携拠点病院としてがんサロンを立ち上げ、がん患者に対する相談支援を積極的に実施しました。

10000000000000000000000000000000000000	平成 26 年	平成 26 年度	
項目	件数	達成率	計画
特定健康診査受診者数	15,801件	95.8%	16,500 人
特定保健指導件数	77 件	77.0%	100 件
外来化学療法実施件数	5,375件	112.0%	4,800件
IMRT(強度変調放射線治療)件数	22 件	110.0%	20 件
がん相談件数	4,072件	162.9%	2,500 人

項目		平成 26 4	年度実績	平成 26 年度	
		件数	達成率	計	画
西部医療圏の医療従事者を対象 としたがんの研修会の開催回数		15 回	375.0%		4 回
	胃がん	8件	80.0%		10 件
11.14.14.14	乳がん	50 件	90.9%		55 件
地域連携 クリニカルパス件数	肝がん	2 件	66.7%		3 件
クリーカルハス件級	大腸がん	19 件	95.0%		20 件
	肺がん	1 件	25.0%		4 件
ESD (内視鏡的粘膜下層剥離術) 治療件数		36 件	90.0%		40 件

(8) 地域住民の健康増進及び疾病予防のための公衆衛生活動の実施

高齢化・生活習慣病の増加を踏まえ、一般健診、がん検診及び人間ドックの受け入れ を実施し、疾患の予防、早期発見を推進しました。

五口	平成 26 年	平成 26 年度	
項目	件数	達成率	計 画
人間ドック受診者数	493 人	98.6%	500 人

(9) 医学及び医療の向上に関する調査・研究の実施

一般財団法人浜松光医学財団とのPET診断センターにおける診療及び研究の連携事業を継続して行いました。また、 JALSG(造血器研究グループ)、J-ADNI-2(軽度認知障害を対象とした臨床研究)など臨床研究事業への参加・症例登録などの推進を図り、「とおとうみ臨床試験ネットワーク」への継続的な参加など治験実施件数の増加に努めました。

15 L	平成 26 年	平成 26	年度	
項目	件数	達成率	計	画
新規治験受託件数	1 件	20.0%		5件

(10) 臨床研修指定病院として臨床研修医に対する教育研修の実施

臨床研修指定病院として臨床研修医の適切な教育研修を実施できるよう臨床研修指導 医講習会を自院にて開催し、指導医の確保に努めました。また、平成27年度から改正 となる医師臨床研修制度に適応するため、プログラム責任者を中心として、臨床研修プ ログラムの整備及び臨床研修評価システムを再構築しました。

(11) 大学の関連教育病院として学生に対する教育研修の実施

浜松医科大学の関連教育病院として医学部学生の臨床実習を行い、看護師養成施設へ 講師派遣及び看護実習生の受け入れを行いました。

(12) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

医療の質、患者サービスの向上

患者満足度調査や「患者のみなさまの声」から患者ニーズをいち早く把握し、病院の利用環境などについて、柔軟かつ迅速な対応を行いました。

また、新予約システムの導入による待ち時間の短縮化などに取り組むとともに患者のプライバシーに配慮した問診・検査説明コーナーを充実するなど院内の環境を整備しました。

安全な医療の推進

定期的な医療安全に係る情報の収集、分析、対策の評価及び結果の検証を行うとともに、院内ラウンドの継続的な実施を開始するなど、医療安全の推進を図りました。また、医療機器管理システム(i Marcs)に機器使用患者の履歴が確認できるトレーサビリティ機能を追加するなど安全管理の徹底を図りました。

人材の確保・育成と効率的な活用

良好なチームワークを形成することにより、医療行為全般のパフォーマンスと患者の安全を高めるため、チームステップス導入に向けた研修及び院内発表会を実施しました。

看護師確保への対応

必要な看護師の確保のため、看護師等修学交付金制度の実施、合同就職説明会及び学校 説明会への積極的な参加や各看護師養成施設への学校訪問など広報活動を実施しました。 また、看護学生臨地実習受け入れ校の拡大に伴うリクルート活動の強化やインターンシップ、病院見学会、高校生1日ナース体験事業及び看護師再就業研修の開催など受け入れ 事業を拡充しました。

3 経営の質向上への取り組み

(1)収入増加策

地域診療所への積極的な訪問活動及び紹介患者を断らない体制づくりを行うなど、患者数を増加させる取り組みを行いました。

また、原価計算、DPC (診療費の包括払い制度) 分析システム等を活用した分析等により経営戦略を担う部署を新設するとともに小児入院医療管理料の施設基準取得などを実施し、診療単価の引き上げに努めました。

項目		平成 26 年度	平成 25 年度	増減
医業収益		15,730,737 千円	15,644,893 千円	85,844 千円
才 175	延べ患者数	190, 595 人	187, 148 人	3,447 人
入院	診療収益	11, 298, 246 千円	11, 294, 839 千円	3,407 千円
<i>₩</i> 44	延べ患者数	229, 383 人	230, 245 人	▲862 人
外来	診療収益	3, 392, 759 千円	3,315,092 千円	77,667 千円

<前年と比較して増減のあった主な診療科>

【入院】

診療科	平成 26 年度	平成 25 年度	増減
救急科	3,774 人	3,179人	595 人
腎臓内科	5,092 人	4,402 人	690 人
リウマチ科	1,802人	1,259 人	543 人
脳神経外科	19,246 人	17,459 人	1,787 人
整形外科	23, 223 人	18,374 人	4,849 人
産婦人科	12,426 人	11,896 人	530 人
消化器内科	22,740 人	25, 174 人	▲2,434 人
循環器内科	9,891 人	10,793 人	▲902 人
呼吸器外科	2,809 人	3,464 人	▲655 人
泌尿器科	2,042 人	2,677 人	▲635 人

【外来】

診療科	平成 26 年度	平成 25 年度	増減
腎臓内科	5,915 人	5,254 人	661 人
血液内科	9,255 人	8,689 人	566 人
整形外科	14, 199 人	12,873 人	1,326人
人工透析内科	6,301人	5,700人	601 人
耳鼻咽喉科	7,555 人	6,510人	1,045人
消化器内科	20,571 人	21,667 人	▲1,096人
呼吸器内科	11,994 人	12,800 人	▲806 人
内分泌・代謝内科	12,838 人	13, 429 人	▲591 人
脳神経外科	6,465 人	7,744 人	▲1,279人
産婦人科	19,304 人	19,787 人	▲483 人
泌尿器科	6,903 人	8,200 人	▲1,297人

<医業収益分析>

項目	平成 26 年度	平成 25 年度	増減
1日当り入院患者数	522 人	512 人	10 人
1日当り外来患者数	940 人	944 人	▲4 人
医師1人当り延べ入院患者数	1,489人	1,485人	4 人
医師1人当り延べ外来患者数	1,792人	1,827人	▲35 人
病床利用率	87.0%	85.5%	1.5%
延べ外来患者数/延べ入院患者数 比率	120.3%	123.0%	▲ 2.7%
平均在院日数	14.2 日	14.2 日	0 日
入院診療単価(1人1日当り)	59, 279 円	60, 352 円	▲1,073円
外来診療単価(1人1日当り)	14,791 円	14, 398 円	393 円

(2) 費用削減策

未収金対策

職員での催促及び回収が困難なケースについて、回収業務の委託を実施し、効率的な未収金の回収に努めました。

(委託金額 63, 333 千円、入金額 9, 278 千円、回収率 14.6%)

給与費増加の抑制

2号館8階病棟の再稼働に伴う職員増員による給与費増加を抑制するため、業務改善により中途退職に対しての職員の不補充を実施するともに、時間外の削減に努め、事務部門においては、昨年度比で2,660千円の時間外手当を削減しました。

委託料の削減

コンサルティングを活用し、見積条件の収集、比較検討など行い、契約の見直しを行った結果、委託費を 2,389 千円削減しました。

材料費の削減

共同購入組織に加盟するとともに共同購入品目の拡大を行い、1,745 千円の材料費を 削減しました。

後発医薬品採用率の向上

薬事委員会を中心に可能な薬品を順次、後発品への切り替えの推進を図りました。

項目		平成 26 年度	平成 25 年度	増減
給与費/	医業収益 比率 ※1	51.3%	50.6%	0.7%
材料費/	医業収益 比率	24.9%	24.6%	0.3%
(薬品費/	/医業収益 比率)	(14.3%)	(13.8%)	(0.5%)
(診療材料費/医業収益 比率)		(9.8%)	(9.9%)	(△0.1%)
総患者1人1日当り薬品費		5, 350 円	5, 180 円	170 円
総患者1人1日当り診療材料費		3,670円	3,700円	▲30 円
指定管理者負担金/医業収益 比率		7.3%	5.8%	1.5%
後発品	採用品目ベース	13.2%	10.1%	3.1%
採用率	後発医薬品指数 ※2	69.2%	48.0%	21. 2%

^{※1} 給与費対医業比率の数値は、給与費から賞与引当金 (平成 25 年度) 及び退職給付引当金の会 計基準変更時差異分を除いて算出した率

^{※2} 後発医薬品指数=後発医薬品の数量/ (後発医薬品のある先発品の数量+後発医薬品の数量)

4 役員会開催実績

1 評議員会

(1) 第1回定時評議員会

日時	平成26年6月19日(木)午後1時30分	
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社第1期(平成25年度)事業報告について	
	・公益財団法人浜松市医療公社第1期(平成25年度)決算について	
	・公益財団法人浜松市医療公社監事の辞任に伴う補欠選任について	
	・平成27年度公益財団法人浜松市医療公社職員採用試験予定について	

(2) 第1回臨時評議員会

日時	平成27年3月20日(金)午後1時30分
議事等	・平成26年度浜松医療センターの管理に関する年度協定書の一部を変更する協定書について・公益財団法人浜松市医療公社第2期(平成26年度)補正予算書について・公益財団法人浜松市医療公社理事辞任に伴う補欠選任について
	・公益財団法人浜松市医療公社役員等の報酬について ・平成27年度浜松医療センターの管理に関する年度協定書の締結について
	・第3期(平成27年度)公益財団法人浜松市医療公社事業計画について・第3期(平成27年度)公益財団法人浜松市医療公社収支予算書について・平成27年度公益財団法人浜松市医療公社評議員会開催日程について
	・平成26年度公益財団法人浜松市医療公社事業進捗状況について
	・平成26年度浜松市医療公社4月~12月収支実績(3ヵ年比較)について
	・平成28年度職員採用計画について

2 理事会

(1) 第1回臨時理事会

決議があったと みなされた日	平成26年4月1日
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社常務理事の辞任に伴う補欠選任について
	・公益財団法人浜松市医療公社事務局長の辞任に伴う補欠推薦候補者について

(2) 第1回定例理事会

日時	平成26年6月5日(木)午後1時30分	
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社定時評議員会の招集について	
	・公益財団法人浜松市医療公社第1期(平成25年度)事業報告(案)	
	について	
	・公益財団法人浜松市医療公社第1期(平成25年度)決算(案)について	
	・公益財団法人浜松市医療公社監事の辞任に伴う候補者の推薦について	
	・公益財団法人浜松市医療公社財産管理責任者の任命について	

- ・公益財団法人浜松市医療公社資金運用執行責任者の任命について
 ・公益財団法人浜松市医療公社職員就業規程の一部改正について
 ・浜松医療センター組織規程の一部改正について
 ・平成26年度PET診断センターにおける診療及び研究の連携に関する協定の変更について
 - ・平成27年度公益財団法人浜松市医療公社職員採用試験予定について

(3) 第2回定例理事会

日時	平成26年9月24日(水)午後1時30分
H ±/1	
議事等	・平成27年度病院目標(案)について
	・平成27年度予算編成方針(案)について
	・浜松光医学財団と診療及び研究に関する協定の見直し(案)について
	・平成26年4月から7月までの事業進捗状況について
	・平成26年4月から7月までの収支等状況について
	・経営管理指標を用いた分析について
	・職員採用試験状況について
	・基本財産の運用について
	・平成26年度浜松医療センター評価委員会評価結果について

(4) 第3回定例理事会

1,7,7,6 1,11=1,11			
平成26年12月18日(木)午後1時30分			
・平成27年度事業計画の基本的な考え方(案)について			
・平成27年度収支予算書(案)について			
・平成26年度上半期事業進捗状況について			
・平成26年度上半期収支実績及び患者数の状況について			
・特定資産(退職給付引当資金)の計上について			
・浜松光医学財団との診療及び研究に関する協定の見直し経過について			
(中間報告)			
・平成27年度職員採用状況について			
・会計監査人からの指摘事項への対応について			

(5) 第4回定例理事会

日時	平成27年3月11日(水)午後1時30分		
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社第1回臨時評議員会の招集について		
	・平成26年度浜松医療センターの管理に関する年度協定書の一部を変更する 協定書について ・公益財団法人浜松市医療公社第2期(平成26年度)補正予算書について		
	・公益財団法人浜松市医療公社第3期(平成27年度)事業計画について ・公益財団法人浜松市医療公社第3期(平成27年度)収支予算書について		
	・平成27年度公益財団法人浜松市医療公社資金運用の執行方針及び計画に ついて		

- ・公益財団法人浜松市医療公社継続雇用職員に関する規程の制定について
- ・公益財団法人浜松市医療公社特定業務職員に関する規程の制定について
- ・公益財団法人浜松市医療公社常勤嘱託職員に関する規程の制定について
- ・公益財団法人浜松市医療公社職員給与規程の一部改正について
- ・浜松医療センター組織規程の一部改正について
- ・浜松医療センター専修医に関する規程の一部改正について
- ・ 浜松医療センター院長の職務を代理する院長補佐の順序等及び院長補佐の 事務分担を定める規則の制定について
- ・浜松医療センター副院長の事務分担を定める規則の一部改正について
- ・公益財団法人浜松市医療公社理事会運営規則の一部改正について
- ・平成27年度浜松医療センターの管理に関する年度協定書の締結について
- ・PET診断センターにおける診療及び研究の連携に関する協定の見直しに ついて
- ・公益財団法人浜松市医療公社平成27年度理事会開催日程について
- ・平成26年度公益財団法人浜松市医療公社事業進捗状況について
- ・平成26年度浜松市医療公社4月~12月収支実績(3ヵ年比較)について
- ・平成28年度職員採用計画について
- ・公益財団法人浜松市医療公社臨時職員規則の一部改正について

(6)第1回臨時理事会

決議があったと みなされた日	平成27年3月18日
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社第1回臨時評議員会の招集における追加議案に
	ついて
	・公益財団法人浜松市医療公社理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について
	・公益財団法人浜松市医療公社役員等の報酬について
	・公益財団法人浜松市医療公社常任理事会運営規則の一部改正について
	・公益財団法人浜松市医療公社理事長の事務を委任する規則の廃止について

5 役員等に関する事項

(1)理事(平成27年3月31日現在)

役 職	氏 名	現職等
理事長	鈴木 伸幸	浜松市副市長
副理事長	小林 隆夫	浜松医療センター院長
常務理事	田中 國義	浜松医療センター院長補佐
常務理事	倉形 達義	公益財団法人浜松市医療公社事務局長
理事	小出 幸夫	国立大学法人浜松医科大学理事
理事	野口 泰之	浜松市医師会副会長
理事	小杉 和弘	浜松商工会議所事務長
理事	山下 堅司	浜松市健康福祉部医療担当部長

(2)評議員(平成27年3月31日現在)

役職	氏 名	現職等	
評議員	滝浪 實	浜松市医師会会長	
評議員	平野 明弘	浜松市歯科医師会会長	
評議員	品川 彰彦	浜松市薬剤師会会長	
評議員	髙林 泰秀	浜松市健康福祉部長	
評議員	西原 信彦	浜松市健康福祉部保健所長	
評議員	鈴木 敏弘	弁護士	
評議員	山口 治郎	静岡エフエム放送㈱顧問	

(2)監事及び会計監査人 (平成27年3月31日現在)

役職	氏 名	現職等	
監事	田中 範雄	公認会計士	
監事	横井 隆	浜松市会計管理者	
会計監査人	疋田 通丈	公認会計士	

6 職員に関する事項

<職種別職員数:前年度比較>

職種	平成 26 年度末	平成 25 年度末	比較増減
医師	102 人	100 人	2 人
診療放射線技師	25 人	25 人	0人
臨床検査技師	33 人	33 人	0人
薬剤師	25 人	24 人	1人
管理栄養士	8人	8人	0人
理学療法士	10 人	11 人	△1 人
作業療法士	8人	8人	0人
言語聴覚士	2 人	2 人	0人
臨床心理士	1人	1人	0人
視能訓練士	2 人	2 人	0人
歯科衛生士	2 人	2 人	0人
医学写真技師	1人	1人	0人
臨床工学技士	10 人	10 人	0人
保健師	35 人	28 人	7人
助産師	59 人	56 人	3 人
看護師	459 人	448 人	11 人
准看護師	0人	1 人	△1 人
事務員	61 人	61 人	0人
医療社会事業士	4 人	4 人	0人
診療情報管理士	4 人	4 人	0人
保育士	5 人	7 人	△2 人
電気技師	1 人	1 人	0人
ボイラー技士	0人	0 人	0人
自動車運転手	0人	0人	0 人
調理師	0人	0人	0 人
看護助手	1人	1人	0人
業務員	9人	9人	0 人
合計	867 人	847 人	20 人